

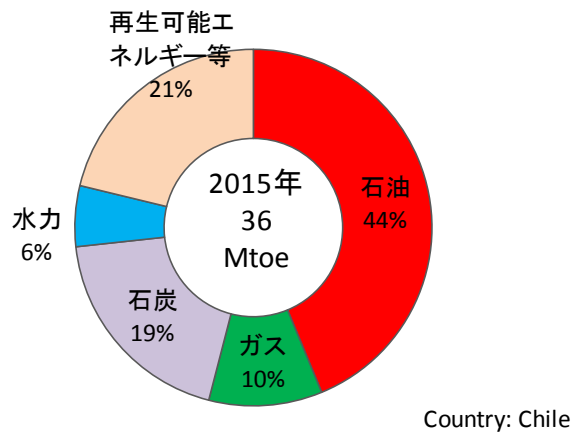
3-8 チリ

1. サマリー

1. エネルギー事情

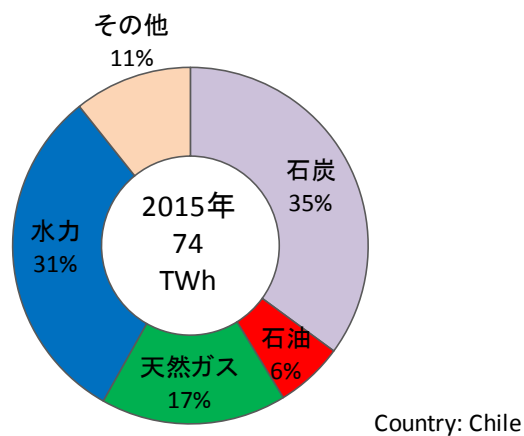
- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 36 百万 toe (日本の8%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 2.00toe/人 (日本の58%)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 35%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 75.8 百万 CO₂ 換算 ton (日本の6.4%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2014年) : 4.25CO₂ 換算 ton/人 (日本の45.5%)
- (6) エネルギー源別可採年数 : -

一次エネルギー供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

電力供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 2010年2月にエネルギー省が創設された。同省はエネルギー全般に関する規制や政策を担当し、石油価格の決定、エネルギー需給展望などを担う。エネルギー省の創設に伴い、従来エネルギー政策を担当していたCNEは価格、料金、技術基準などの分析を行なう技術的機関、エネルギー統計機関となった。エネルギー大臣は、2016年12月時点、Andrés Ignacio Rebolledo Smitmans氏である。
- 鉱業に関しては、鉱業省が管轄している。2016年12月時点、大臣はAurora Williams Baussa氏である。鉱業に関係する主な機関として、チリの資源などの地図を作成するSernageomin、中小の鉱山開発を促進・支援するEnami、国営銅生産公社Codelco、チリの鉱山開発政策の実行・監督機関Cochilcoがある。なお、Codelcoは世界最大の銅生産会社である。

(2) 基本政策

- 2012年2月、IEAのEnergy Policy Review(2009年)の提言を受けて、エネルギー省は新しいエネルギー政策「NATIONAL ENERGY STRATEGY 2012-2030」を発表した。新しい政策は電力に焦点を当てている。ポイントとなる6つの柱は以下のとおり。
 - 1) 省エネルギーの推進
 - 2) 非在来型再生可能エネルギーの推進
 - 3) 水力開発によるエネルギー輸入依存度低減
 - 4) 国内送電網の強化
 - 5) 電力市場の競争促進
 - 6) アンデス諸国間の送電網連結

(3) 最近の動向

- チリはかつてアルゼンチンから天然ガスを輸入していたが、2016年5月、逆にチリのLNG輸入基地からアルゼンチンへ再ガス化天然ガスを輸出する契約が締結された。2016年5月から8月までの間に、合計360Mcmの天然ガスが輸出された。

3. 日本とエネルギー分野における関係

- 現時点でチリと日本との間にエネルギー取引はない。
- JX金属がCaserones銅・モリブデン鉱床開発プロジェクトを展開している。
- 2015年5月、チリにおいて、二階尚人駐チリ大使とHeraldo Muñoz外務大臣との間で、二国間クレジット制度(JCM: Joint Crediting Mechanism)の構築に合意し、制度運用に係る二国間文書に署名をした。チリとの二国間クレジット制度構築については、チリは、南米では初のJCM署名国となった。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Chile

(2015年)

| | | |
|---|------------|------------------------------|
| (1) 一次エネルギー供給量 | | 36 Mtoe |
| (2) 一人当たりの一次エネルギー供給 | | 2.00 toe/人 |
| (3) GDP当たりの一次エネルギー供給 | | 0.14 toe/千ドル |
| (4) エネルギー自給率 | | 35 % |
| (5) エネルギー起源CO ₂ 排出量 (2014年) | | 75.8 百万CO ₂ 換算ton |
| (6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量 (2014年) | | 4.25 CO ₂ 換算ton/人 |
| (7) エネルギー源別構成率 | 石炭 | 19 % |
| | 石油 | 44 % |
| | 天然ガス | 10 % |
| | 原子力 | 0 % |
| | 水力 | 6 % |
| | 再生可能エネルギー等 | 21 % |
| (8) エネルギーの輸入依存度 | | 65 % |
| (9) 石油の輸入依存度 | | 97 % |
| (10) 輸入原油の中東依存度 | | 0.0 % |
| (11) 原油の輸入先 | 第1位 | ブラジル (58%) |
| | 第2位 | エクアドル (40%) |
| | 第3位 | アンゴラ (2%) |

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2016, IEA